

未来をつくるのは、
私たち。

変化する気候に適応して
心地よく暮らすための情報を発信しています。



気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT) の活用方法

2026年4月版



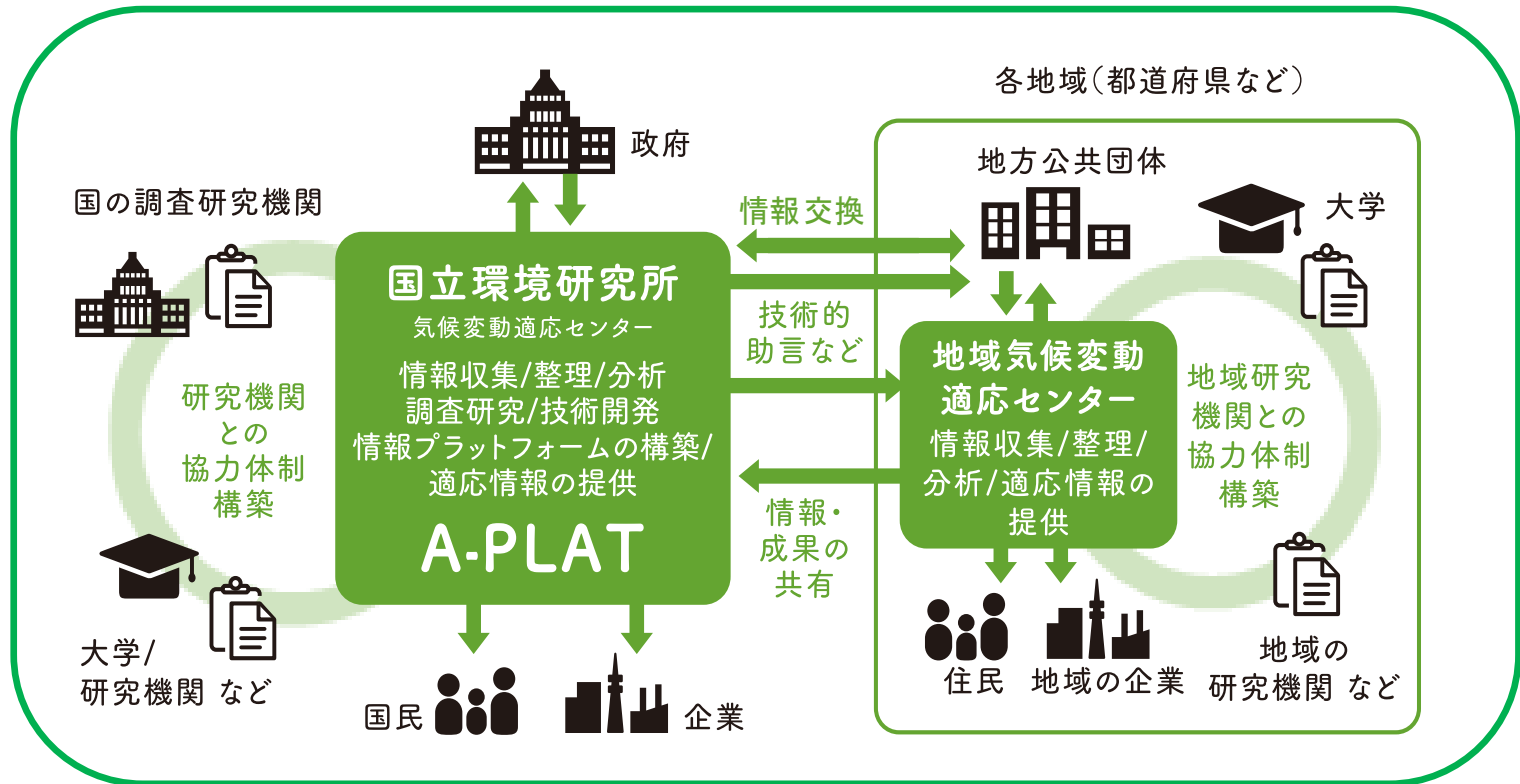
<u>A-PLATとは</u>	2
<u>基礎的な知識を学びたい</u>	4
<u>施策の推進</u>	8
<u>気候変動・適応に関する科学的知見</u>	14
<u>普及啓発・動画・イベント事例・ツール</u>	19
<u>ステークホルダーとの連携</u>	22
<u>知識・スキルの習得</u>	23
<u>特設サイト・その他支援メニュー</u>	26

A-PLAT (エープラット) とは

気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT) は、気候変動適応策を進めるために参考となる情報を、分かりやすく発信するための情報サイトです。

気候変動影響や適応に関する知識、適応に関する国の取組、地域や事業者、個人それぞれの適応についての情報を入手することができます。

本資料では、新任者の皆様にご覧いただきたいページを中心にご紹介いたします。



A-PLATトップページ



お好きな方法で情報へのアクセスが可能です。



-  気候変動適応とは
-  適応しよう
-  適応事例・データ
-  普及啓発・学習ツール

-  自治体・LCCACの方へ
-  事業者の方へ

A-PLATについて →
 CCCAの活動・アーカイブ →

サイト内検索

自治体・地域気候変動適応センターの方向け入口

未来をつくるのは、 私たち。

変化する気候に適応して
心地よく暮らすための情報を発信しています。



季節を問わずレジャーを楽しむ(白馬村)

トップページの下部にも、見出しがあります。

いちおし情報 PICK UP

イベント EVENT

新着情報 LATEST

気候変動適応とは →

基礎的な知識を学びたい

✓ まずはココから

(1) 気候変動と適応の全体像を把握

- こんにちは、適応策
子ども向けのページですが、新任者の方が学びやすい内容になっています。一度、全体に目を通してください。動画で学べる「デジタル紙芝居」もおすすめです。
- 気候変動と適応とは

項目	過去10年あたり	過去30年あたり
世界の平均気温	0.77℃ ↑	1.40℃ ↑
日本の平均気温	0.77℃ ↑	1.40℃ ↑

必要に応じて、知りたい項目を参照してください。



- 目で見る気候変動の影響と適応
イラストで分かりやすく。
- ココが知りたい地球温暖化 気候変動適応編
- 気候変動適応用語集

用語の意味や関連する内容の科学的な解説、気候変動に関する情報を知りたい時に参考になります。



デジタル紙芝居「こんにちは、適応策！」

1. 「適応ってなんだろう？」
2. 「地域ごとの様々な適応策」

ページを見る

国立環境研究所の研究者が分かりやすく解説しています。

ココが知りたい地球温暖化
気候変動 気候変動
適応編・影響編

気候変動の影響は気温の上昇、農作物の品質低下、大雨や暴風による災害、熱中症など様々な形で既に現れており、残念ながら今後も影響は大きくなる見込みです。現在から将来の気候の変化とそれが及ぼす影響を知り、悪い影響をできるだけ抑えるため、科学的な情報をもとに、計画的に変化に備えていくことを、気候変動への適応と言います。

「気候変動適応」に関する、よくある質問、素朴な疑問に、国立環境研究所の第一線の研究者がズバリ答えてもらいます。

気候変動 適応編 | 気候変動 影響編

基礎的な知識を学びたい

●「# 適応しよう」キャンペーン

当センターでは、気候変動適応に関する関心・認知度を向上させ、個人の適応行動を表す新語＝「**適応アクション**」を促すキャンペーンを実施しています。

日常生活では気候変動の影響でどのような変化が生じ、どのような適応策が考えられるのでしょうか。暮らしに取り入れやすい行動や工夫についての具体例が分かりやすく、参考になります。

ご自身の勉強のほか、環境イベントなどにもご活用いただけます。

キービジュアル



普及啓発ツールが無料でご利用いただけます！
★PRツールの活用は申請フォームからの賛同が必要です。
ぜひご申請ください

お問い合わせはキャンペーン運営事務局まで
project-adpt@nies.go.jp

リーフレットやポスター、SNS用バナーなど



適応しよう



基礎的な知識を学びたい

✓ **もっと詳しく**

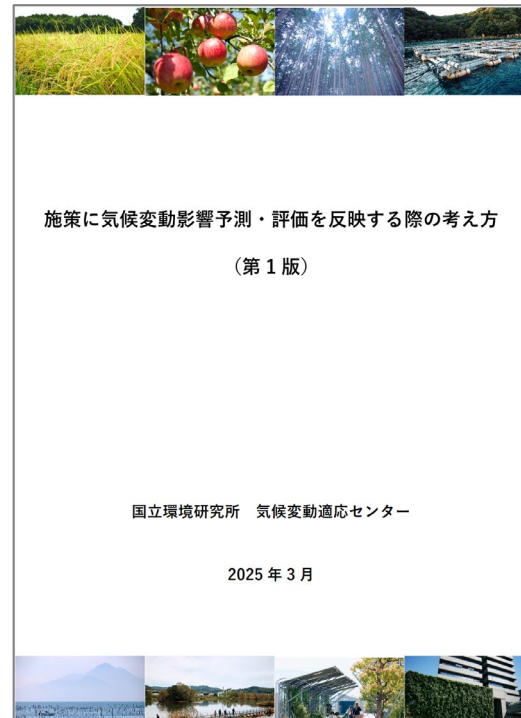
(2) 施策への反映 (考え方)

特に「将来予測される気候変動影響をどのように施策に反映したらよいか」考え方をまとめた冊子です。施策への反映事例も参考になります。

● 施策に気候シナリオ・影響予測を反映するためにー基本的な考え方ー



● 施策に気候変動影響予測・評価を反映する際の考え方 (第1版)



- [自治体・地域気候変動適応センターの方へ](#)

自治体などが「地域の適応」を進める際に参考となる情報の入口ページです。
地域適応計画の策定や、適応策を検討する際に役立つ情報・ツールを、6つの目的別に整理して紹介しています。



The screenshot shows the website's header and navigation menu. The header features a landscape image of a city and mountains. A white box contains the title '自治体・地域気候変動適応センターの方へ' and the text 'LOCAL GOVERNMENTS, LCCACS'. Below the header is a navigation menu with six items, each in a dark box with a white number and a dropdown arrow.

自治体・
地域気候変動適応センターの方へ
LOCAL GOVERNMENTS, LCCACS

1	施策の推進	▼	2	気候変動・適応に関する科学的知見	▼
3	普及啓発・動画・イベント事例、ツール	▼	4	ステークホルダーとの連携	▼
5	知識・スキルの習得	▼	6	特設サイト・その他支援メニュー	▼

1 施策の推進

(1) 国の施策

✓ まずはココから

● [気候変動適応法](#)

気候変動の影響による被害を回避・軽減する気候変動の適応に関する法律です。令和5年には、熱中症対策を強化するために、気候変動適応法が改正されました。

● [気候変動影響評価報告書](#)

気候変動影響の概要に加えて、気温や降水量などの観測結果と将来予測、影響の評価に関する今後の課題や現在の政府の取組をまとめています。

※令和8年2月、環境省より「第3次気候変動提供評価報告書」が公表されました。

まずは概要版に目を通してみましょう。

● [気候変動適応計画](#)

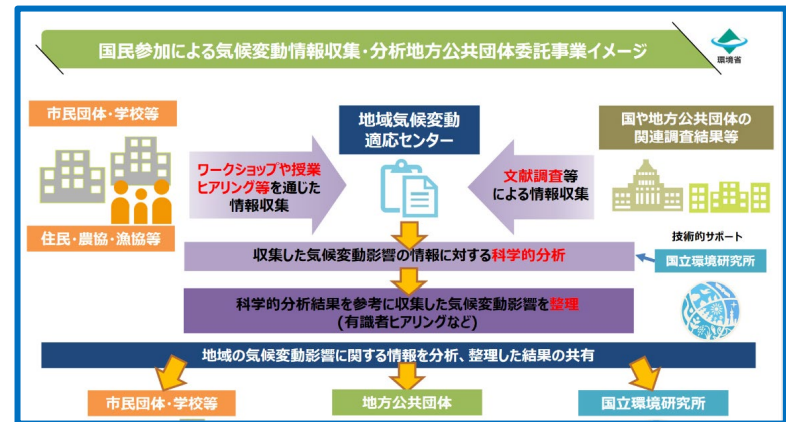
気候変動適応法に基づき、気候変動適応に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために策定された国の計画です。

1 施策の推進

✓ もっと詳しく

地域ごとに気候変動の影響予測や適応に関する様々な取組が行われています。

- 全国7地域に設置されている「[気候変動適応広域協議会](#)」による、「[気候変動適応における広域アクションプラン](#)」。(事務局：環境省地方環境事務所)
- 環境省・農林水産省・国土交通省の連携事業 「[地域コンソーシアム事業](#)」。
- 地域センターが中心となって実施 「[国民参加による気候変動情報収集・分析事業](#)」。



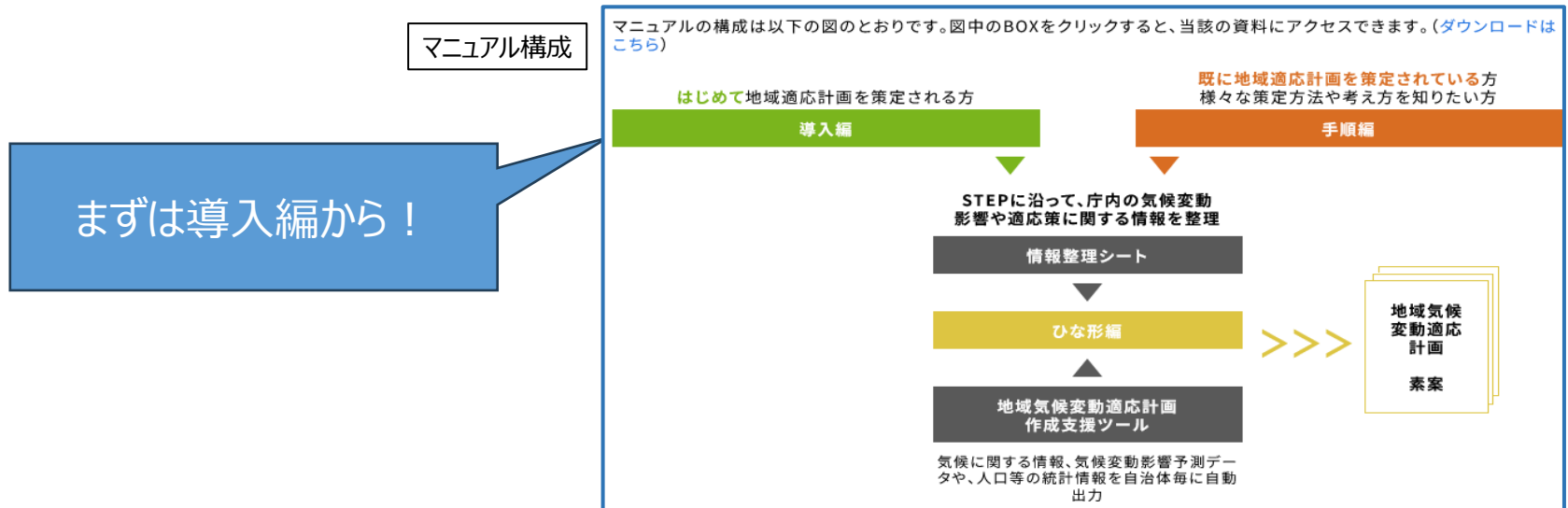
1 施策の推進

(2) 地域気候変動適応計画

✓ まずはココから

● 地域気候変動適応計画策定マニュアル

地域気候変動適応計画を策定・変更する際に参考となる、環境省作成のマニュアルです。標準的な手順や参考となる情報・考え方等を示しています。(令和8年3月改訂)



● 地域気候変動適応計画一覧

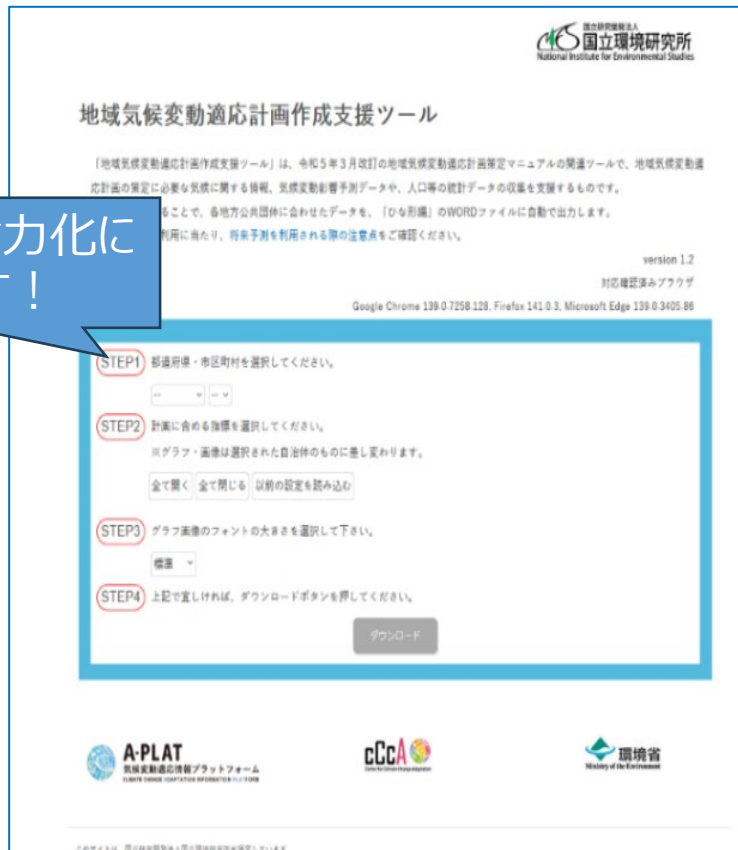
多くの自治体で地域適応計画が策定され、公表されています。他地域の適応計画の内容や適応策について確認することができます。

1 施策の推進

✓ もっと詳しく

● 地域気候変動適応計画作成支援ツール (サーバーメンテナンス中)

前述の計画策定マニュアル「ひな形編」の Word ファイルに、各地方公共団体の気候に関する情報、気候変動影響予測データ、各種統計情報などを自動出力することができます。



目次

- 1. はじめに 1
 - 1.1 計画策定の背景
 - 1.2 本計画策定の目的
 - 1.3 上位計画及び関連計画との位置づけ
 - 1.4 計画期間
- 2. ○○市の特徴 3
 - 2.1 ○○市の基礎情報
 - 2.2 これまでの○○市の気候の変化
 - 2.3 将来の○○市の気候・気象の変化
- 3. 適応に関する基本的な考え方 10
- 4. これまで及び将来の気候変動影響と主な対策について 12
 - 4.1 農業・林業・水産業分野
- 5. 適応策の推進 16
 - 5.1 実施体制
 - 5.2 進捗管理
 - 5.3 各主体の役割
- 資料編 19

1 施策の推進

(3) 地域の適応策事例

地域でどのような適応策を実施するべきか検討する際、他の地域での取組が参考になります。

- [国内外の適応策事例集](#)
- [インタビュー（適応策）](#)
- [インフォグラフィック](#)

国や地方公共団体等による取組事例を紹介。
地域の適応策についてのインタビュー記事を掲載。
イラストを使って分野別に適応策を可視化。

「影響の要因⇒現在の状況と将来予測⇒適応策の関係性」がビジュアルで分かりやすく。



気候変動の影響と適応策

洪水

自然災害・沿岸域分野 | 河川

協力：東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻

影響の要因

気候変動により、極端な降水の発生頻度や強度が増えることにより、治水施設の整備水準を超える規模の洪水が発生し、被害を生じさせる可能性が増大する。

現在の状況と将来予測

現在、浸水面積の経年変化は全体として減少傾向にある一方、氾濫危険水位を超過した洪水の発生地点数は国管理河川、都道府県管理河川ともに増加傾向にある。

将来、洪水を起こしうる大雨事象が、日本の代表的な河川流域において今世紀末に増加することが予測されている。洪水、高潮、洪水高潮の複合の各災害の年平均期待被害額を都道府県ごとに比較した研究においては、31都道府県において洪水単独災害による被害額が最大、14都道府県において高潮単独災害による被害額が最大、千葉県のみにおいて複合災害による被害額が最大となると予測されている。

年平均期待被害額の最大となる災害は
■ 洪水
■ 高潮
■ 複合

最大被害をもたらす災害の種類**

* 年平均期待被害額：数百年を積み上げたときに、平均的に1年で生じる水災被害総金額（国勢 2020）
** 洪水、高潮、洪水高潮の複合のうち被害額が最大となる災害を提示したものであり、示された単独災害以外の災害も予測されている事に注意が必要

適応策

近年の水災害による甚大な被害を受けて、気候変動により施設能力を超過する洪水が発生することを前提に、流域の全員が協働して流域全体で行う治水対策である「流域治水」への転換が進められている。突発的に発生する激甚な災害に対して行政の防災対策だけでは限界があることから、住民自身も防災意識を高め防災対策を強化し、自助・共助・公助で連携して対策を進めていく事が重要である。

逃げる	守る	動かす	回復を早める
防災情報の利活用 	効果的なダムの運用 	不動産取引時の情報提供 	広域連携
避難場所の確保 公共施設に加え民間施設も活用 	流域の持つ保水・遊水機能の確保 	条例等による規制 想定水位 地盤面 	水害保険や金融商品の活用 事前の備えにより復旧・復興を迅速化
輸中堤等の整備 	河道の強靱化 河道掘削 粘り強い堤防 ブロック等で堤防を強化 	移転 保田移転 	生活再建マニュアル

1 施策の推進

(4) 地域気候変動適応センター（LCCAC）

✓ まずはココから

● 地域気候変動適応センター

都道府県及び市町村は、その地域における気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理、分析・提供ならびに技術的助言を行う拠点として地域気候変動適応センター（以下「LCCAC」）を設置しています。

● 地域気候変動適応センター一覧

LCCACの設置状況一覧です。ご自分の地域センターの活動状況をご確認ください。

他センターのサイトにもアクセスが可能です。

● 地域気候変動適応センター業務ガイドブック

本ガイドブックは、LCCACの中長期的なあり方や、将来像を見据えた役割や機能、方向性等を整理し、各地域での気候変動適応の実践に向けてLCCACの役割等を検討する礎になることを目的としています。LCCACが取り組んでいる活動事例も広く紹介しています。



2 気候変動・適応に関する科学的知見

(1) 気候変動の観測・予測

「これまで(過去～現在)」と「将来予測」の2つの視点で理解することが大切です。

✓ まずはココから

● 日本の気候変動2025

文部科学省と気象庁が対策推進を目的に作成した気候変動対策の効果的な推進を目的に、日本の気候変動の観測結果と将来予測をまとめた報告書です。

都道府県別リーフレットなど、計画策定に役立つ資料が多く含まれています。

観測・予測



都道府県別リーフレット

PDF形式
(「日本の各地域における気候の変化」ページへ)

各都道府県等における気候変動の観測結果及び将来予測に関する情報をとりまとめたリーフレット。

- ▶ 地方公共団体等における対策の基礎資料として
- ▶ 地域の気候変動について関心を持つきっかけとして

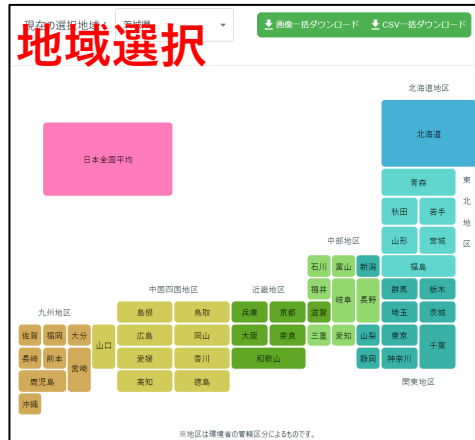
出展：気象庁HP (<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html>)

2 気候変動・適応に関する科学的知見

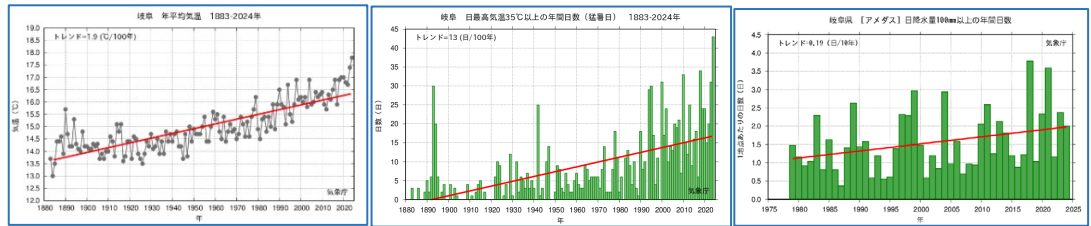
観測

● 気象観測データの長期変化の傾向

気象庁が提供する、日本全国平均および都道府県ごとの100年以上の貴所湯観測データ（平均気温降水量、真夏日、猛暑日など）をグラフ形式で表示が可能です。



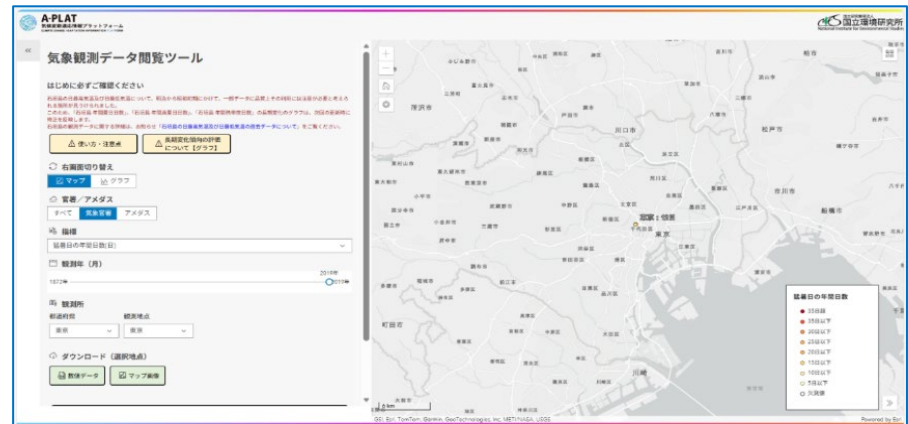
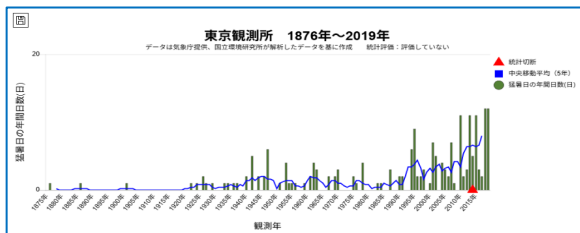
グラフ画像/csv DLも可



画像がそのまま活用できて便利 (利用規約をご覧ください)

● 気象観測データ閲覧ツール (サーバーメンテナンス中)

気象官署及びアメダスにおける気象観測データをマップやグラフ形式で表示できます

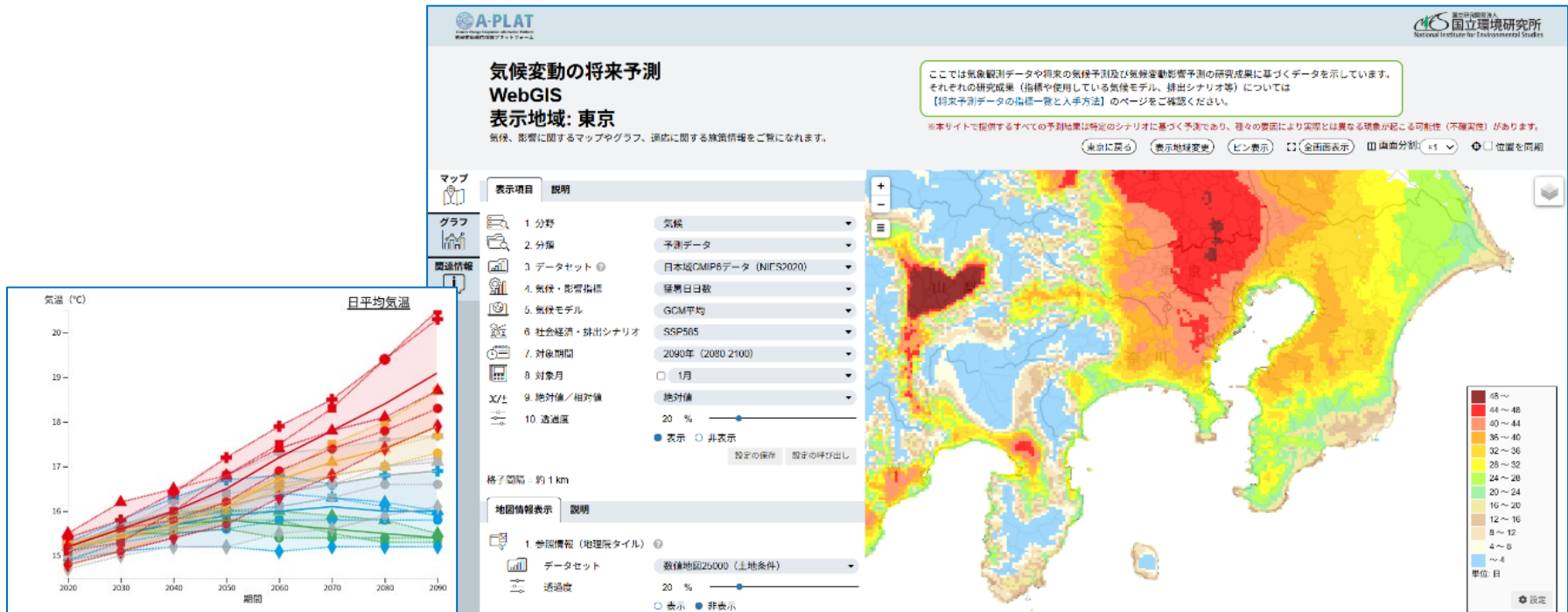


2 気候変動・適応に関する科学的知見

予測

● 将来予測、影響評価に関する研究成果 WebGIS (サーバーメンテナンス中)

気象観測データや将来の気候予測および気候変動影響予測の研究成果に基づいたデータを、都道府県別にマップやグラフ形式で表示することが可能です。表示できる指標については、「将来予測データ (WebGIS) の指標一覧と入手方法」をご覧ください。

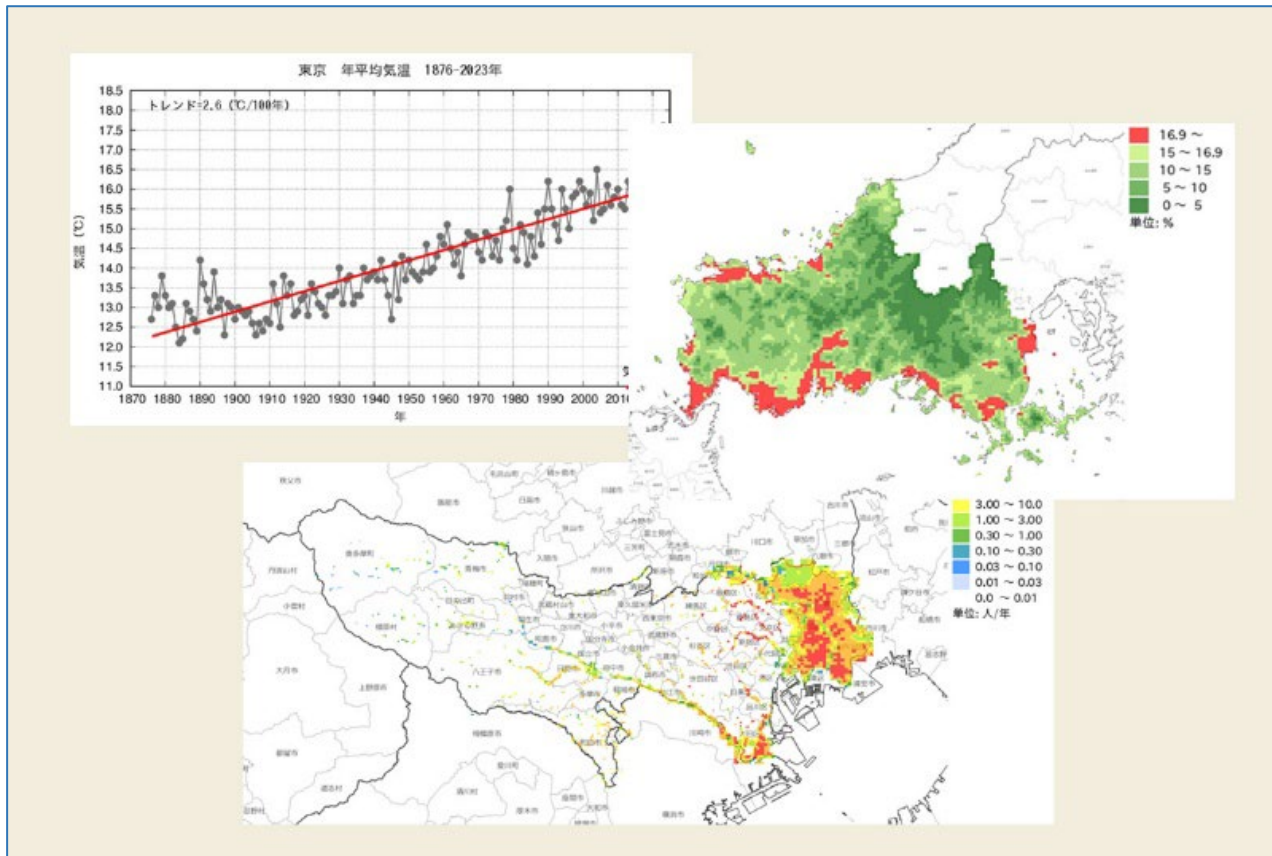


2 気候変動・適応に関する科学的知見

● 気候変動情報スライド出力ツール (サーバーメンテナンス中)

観測・予測

地方公共団体ごとに気象観測データや将来の気候予測及び気候変動影響予測に関するグラフや図表を表示し、パワーポイント形式で出力することが可能です。



2 気候変動・適応に関する科学的知見

(2) 調査研究 ✓ もっと詳しく

- 「気候変動適応に係る情報作成の手引き ～情報収集・整理・分析のための情報デザイン～」
関係者限りで提供しています。ご希望がありましたらお問い合わせください。(サーバーメンテナンス中)
- [WebGISによるデータ収集・共有・発信](#)
発信の一例として、情報収集・状況認識・情報共有・情報発信の4つについてWebGISの活用を想定した手順書等を提供しています。
- [気候変動適応に関する地域気候変動適応センター等との共同研究](#)
既に多くのLCCACが共同研究に参加されています。ご関心のあるテーマがありましたら、お問合せください。
- [国立環境研究所 市民調査員と連携した生物季節モニタリング](#)
生物の季節的な反応(生物季節現象)を、全国の市民調査員と連携して長期的に観測するプログラムについて解説しています。
- [気候変動適応の社会実装に向けた総合的研究 \(環境研究総合推進費S-24\)](#)
気候変動適応の社会実装に必要な科学的知見を創出することを目的とした国の研究プロジェクトです。LCCAC担当者にも役立つ情報なども随時更新される予定です。



3 普及啓発・動画・イベント事例・ツール

✓ まずはココから

- 関連情報の発信にあたっては、まずは、当センターが作成した各種パンフレットを印刷して配布することや、貴組織の紹介用パンフレットを作ること、ホームページを立ち上げて関連情報を発信することが考えられます。A-PLATには、以下の関連ツールを掲載しています。（サイト内の利用規約をご覧ください）

① 「適応」に関するパンフレット

[パンフレット・普及啓発ツール](#)

② 紹介用パンフレットの作成

[組織紹介用パンフレットの雛形](#)

③ ホームページの立ち上げ

[ウェブサイト開設ツール](#)

パンフレット・小冊子（一例）

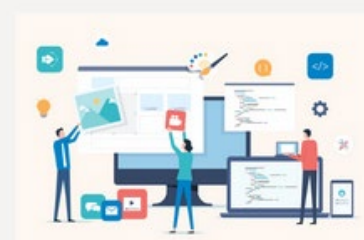


ダウンロードが
可能です。

YEAR BOOK・A-PLAT BOOK **NEW**

A-PLATのコンテンツをはじめ、各機関の活動報告や、今日から個人で取り組める「適応策」をマンガなどを通じて分かりやすく紹介しています。

ウェブサイト開設ツール



ウェブサイト開設ツール

地域気候変動適応センターのウェブサイト開設に活用いただける共通テンプレート（htmlテンプレート、マニュアル）を提供します。

3 普及啓発・動画・イベント事例・ツール

✓ もっと詳しく

- 受け手に合わせた情報発信としては、セミナーなどのイベントや出前事業などが考えられます。A-PLATには、イベントなどで説明する際に活用できるスライドの雛形や学生向け環境学習教材やツールを掲載しています。

① イベントでの説明用に利用可能なスライド

② 学生向けの学習素材・ツール

③ 写真素材（気候変動の影響や適応策関連）

④ イラスト素材（ " " ）

⑤ 講演・セミナー・イベント・授業等で使えるコンテンツ

⑥ A-PLATオリジナル動画、自治体制作の普及啓発用動画など

[講演をする（ガイドブック、スライド集）](#)

[環境学習・自由研究素材一覧](#)

[写真素材データベース](#)

[イラスト・素材を探す](#)

[普及啓発・コミュニケーション](#)

[気候変動関連動画](#)



プレゼンテーション支援（ガイドブック、スライド集）

地域気候変動適応センターや自治体職員の方などが、気候変動への適応についてのプレゼンテーションを行う際に参考としていただけるガイドブックです。

写真素材データベース



写真素材データベース

気候変動の影響や、影響への適応策に関する写真を提供しています。気候変動適応に関する研究、適応計画策定や啓発目的の資料やツールにご活用下さい。



気候変動適応に関するイラスト素材

啓発目的の資料やツールなどにご利用いただけるイラストをご用意しました。



気候変動関連動画

気候変動に関する情報や学習をサポートする動画、自治体等が普及啓発活動を目的として作成した動画等を掲載しています。

4 ステークホルダーとの連携

✓ まずはココから

- まずは、組織紹介用パンフレットやホームページを作り、相談用の連絡窓口を掲載、相談を受ける準備をしましょう。

✓ もっと詳しく

- セミナーなどのイベントや出前授業の際は、相手にパンフレットやホームページの存在を知らせ、相談を受付けていることを伝えましょう。
- [自治体による事業者支援](#)
自治体による事業者の取組への支援や情報発信を行っている事例などを掲載しています。



5 知識・スキルの習得

- 主催のシンポジウム・研修等

これまでに開催した自治体やLCCAC向けの気候変動適応研修について、開催概要や資料を掲載しています。

- センター間の情報共有

地域で適応に取り組むにあたっては、まずは他の地域での取組事例を知り、イメージをつかむことが有効です。当センターでは、自治体や地域適応センター同士のネットワーク構築のために、下記開催を実施しています。

- LCCAC定例会議（2か月に1回／オンライン）
- LCCAC意見交換会（毎年1回／対面）
- テーマに沿った内容を議論するLCCAC勉強会（不定期／オンライン）

これらの情報を活用することが、ネットワークの構築に繋がります。ぜひご参加ください。

令和7年度

地域の気候変動適応推進に向けた意見交換会

国立環境研究所では地域の適応への取組をさらに推進することを目的に、「令和7年度 地域の気候変動適応推進に向けた意見交換会」を下記の要領で開催いたします。
 地域気候変動適応センターやセンター設置に取り組む自治体の皆様にお集まりいただき、地域の適応の取組事例や課題等を共有しつつ、地域気候変動適応センターの中長期的なあり方について議論します。同じ目的意識を持ったメンバー間での意見交換、交流の場としてもご活用いただければ幸いです。

地域気候変動適応センター勉強会（不定期）		
目的 LCCACの業務・事業推進上の課題解決、スキルアップ、情報収集等のための機会として、LCCAC業務の更なる展開を支援するため。		
● 2025年度		
No	会議名	開催日時・形式
1	関係機関との繋がりから業務を広げる	開催日時： 2025年6月10日(火) 14:00～15:30 開催形式： オンライン
2	気候シナリオ・予測データ活用交流会～お互いの取組みや悩みをざっくばらんに語り合おう～	開催日時： 2025年9月2日(火) 14:00～16:00 開催形式： オンライン

5 知識・スキルの習得

- 気候変動適応セミナー
気候変動適応に関連する旬のトピックや時事的な話題等の情報共有を目的とした、どなたでも参加できるセミナーを不定期で開催しています。
- 気候変動適応 e-ラーニング
気候変動の影響や適応の基礎知識を学ぶためのe-ラーニングを掲載しています。
- 気候変動関連動画
気候変動を学ぶ動画などを掲載しています。用途に合わせてご活用ください。

気候変動適応セミナー（不定期）		
目的 旬のトピック、時事的な話題等を形式にとらわれず機動的かつ広く共有するため。		
年度	会議名	開催日時・形式・活動報告
2026	気候変動適応セミナー「第3次気候変動影響評価報告書」の科学的ポイントと関連研究のいま #3「水環境・水資源」分野、「自然災害・沿岸域」分野	開催日時： 2026年5月25日(月) 10:00～12:00 開催形式： オンライン
2026	気候変動適応セミナー「第3次気候変動影響評価報告書」の科学的ポイントと関連研究のいま #2「健康」分野、「自然生態系」分野	開催日時： 2026年4月20日(月) 10:00～12:00 開催形式： オンライン
2025	気候変動適応セミナー「第3次気候変動影響評価報告書」の科学的ポイントと関連研究のいま #1「農業・林業・水産業」分野、「産業・経済活動／国民生活・都市生活」分野	開催日時： 2026年3月24日(木) 10:00～12:00 開催形式： オンライン
2025	令和7年度 第3回気候変動適応セミナー「気候変動を踏まえた治水対策」	開催日時： 2025年10月16日(木) 15:00～17:00 開催形式： オンライン
2025	令和7年度 第2回気候変動適応セミナー「熱中症対策」	開催日時： 2025年6月17日(火) 13:00～15:00 開催形式： オンライン



気候変動適応 - 影響・適応の基礎知識 -

これから気候変動適応に取り組む方に気候変動による影響および適応について学んでいただくことを目的として、A-PLATに掲載されている情報を中心にまとめました。

6 特設サイト・その他支援メニュー

● 熱中症関連情報

暑熱健康に関する研究動向など、熱中症に関連する様々な情報を掲載しています。



● 気候変動と生物多様性・生態系

自然を守る視点と自然の力を活かす視点の両面から、気候変動適応の全体像を紹介しています。



6 特設サイト・その他支援メニュー

● イベント一覧

各地域で開催される適応関連のイベント情報を掲載しています。

掲載をご希望の情報がありましたら、ぜひお寄せください。

イベント一覧		
※地域で行われる適応に関連するイベント情報を掲載しています。興味がありましたら是非ご参加ください。		
2025年度		
開催日	開催地	タイトル
2025年5月25日(月)	オンライン	気候変動適応セミナー「第3次気候変動影響評価報告書」の科学的ポイントと関連研究のいま×2「健康」分野、「自然生態系」分野 ※参加料・申込は後日開始予定
2025年4月20日(月)	オンライン	気候変動適応セミナー「第3次気候変動影響評価報告書」の科学的ポイントと関連研究のいま×2「健康」分野、「自然生態系」分野② ※参加料・申込は後日開始予定
2025年4月14日(火)	文京区・オンライン	IPCC AR7に向けた分野横断型シナリオに関する研究会①② ※参加料・申込は後日開始予定
2025年3月27日(金)	オンライン	2025年度 公開講座「気候変動と健康政策」(第2回)② ※参加料・申込は後日開始予定
2025年3月27日(金)	千代田区・オンライン	S-24 テーマ5 気候報告書「陸中域対策実行計画策定に向けた意見交換会」② ※参加料・申込は後日開始予定
2025年3月24日(火)～4月3日(金)	水戸市	気候変動と健康に関する「まちのイベント」② ※参加料・申込は後日開始予定

● 講師派遣・委員派遣

適応センターでは、地方公共団体等が主催する講演会や勉強会等への講師派遣や紹介、検討会や委員会など有識者会議への委員派遣を行っています。

⇒ [講演会等への講師派遣事例](#)

⇒ [検討会等への委員派遣事例](#)

● 研究費・補助金等

地域で適応に取り組むにあたっては、活動費や研究費が必要となる事もあります。A-PLATのよくあるご質問で情報が確認できます。また、適応センターは推進費等の研究費申請のご相談も承ります。

⇒ [よくあるご質問](#) 地域で気候変動影響や適応についての研究を行いたいのですが、どのようにしたらいいでしょうか。使える資金はありますか。

⇒ [気候変動や適応に関連する補助金等の情報](#)

ご受講ありがとうございました！

適応センターへのご相談・お問い合わせはお気軽に
⇒[お問合せフォーム](#)



A-PLAT

気候変動適応情報プラットフォーム
CLIMATE CHANGE ADAPTATION INFORMATION PLATFORM



CCCAが運営するX(旧Twitter) , Facebook, Youtube, Instagramを是非ご覧ください！
A-PLAT更新情報, 独自のコンテンツ紹介, 職員の活動内容を随時発信しています。
フォロー、いいね！などの応援を宜しくお願い致します。



[@APLAT_JP](#)



[@APLAT.JP](#)



[気候変動適応情報プラットフォーム A-PLAT](#)



[@APLAT_JP | エープラット 国立環境研究所](#)

